



2021年3月23日

各 位

上場会社名	株式会社共立メンテナンス
代表者	代表取締役社長 上田 卓味
(コード番号	9616)
問合せ先責任者	常務取締役 中村 幸治
(TEL	03-5295-7778)

コミット型シンジケートローン契約締結のお知らせ

当社は、本日、株式会社三井住友銀行をアレンジャーとするコミット型シンジケートローン契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. コミット型シンジケートローン契約の概要

- | | |
|-------------------|---|
| (1) 契約締結日 | 2021年3月23日 |
| (2) 融資枠設定金額 | 620億円 |
| コミット期間 | 2021年3月31日～2023年3月28日 |
| (3) 満期日 | 2031年3月31日 |
| (4) アレンジャー兼エージェント | 株式会社三井住友銀行 |
| (5) コ・アレンジャー | 株式会社みずほ銀行 |
| (6) 貸付人 | 株式会社三井住友銀行、株式会社みずほ銀行、
株式会社三菱UFJ銀行、農林中央金庫、株式会社山陰合同銀行、
株式会社北洋銀行、株式会社大垣共立銀行、株式会社京都銀行、
株式会社静岡銀行、株式会社七十七銀行、株式会社富山銀行、
株式会社八十二銀行、株式会社北陸銀行、株式会社北海道銀行、
株式会社北國銀行、三井住友信託銀行株式会社、
株式会社みなと銀行、株式会社横浜銀行、株式会社りそな銀行 |

計 19 行

2. コミット型シンジケートローン契約の目的

当社は、当期2020年6月に株式会社日本政策投資銀行様より100億円、2021年1月に2026年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債の発行により300億円、併せて400億円の開発及び運転資金としての資金調達を行っており、現時点において十分な手元資金を確保しております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症により未だ先行きが不透明な状況が継続しているため更なる将来の資金的安全性を考慮し、当期を含めた3期分の資金を事前に確保することを目的として本契約を締結いたしました。

これにより、新型コロナウイルス感染症による不安定な事業環境の中、将来にわたる資金面において万全の体制が構築できましたので、今後、コロナ禍に対応した『泊まれるオフィス』ほか、新商品の積極的開発を含め、お客様満足度の一層の向上を実現しながら早期の業績回復を図ると共に、更なる着実な成長に向けて、全社一丸となって邁進してまいります。

以 上